

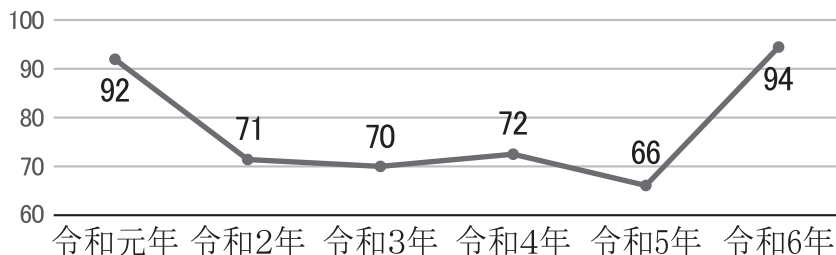


火災・救急件数（1月末日 現在）

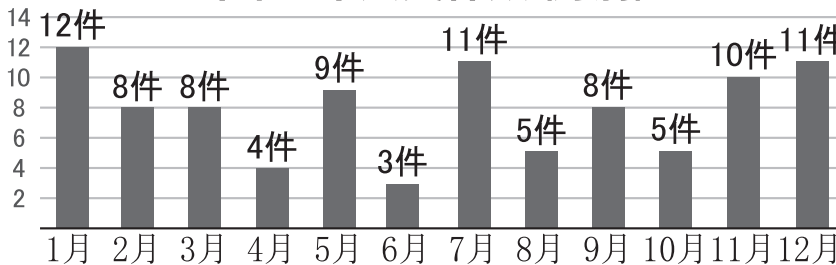
◆火災 9 件【前年比 -3 件】
◆救急 2,520 件【前年比 -3 件】

令和6年の火災、救急出動件数について

火災件数（年別）



令和6年火災件数（月別）

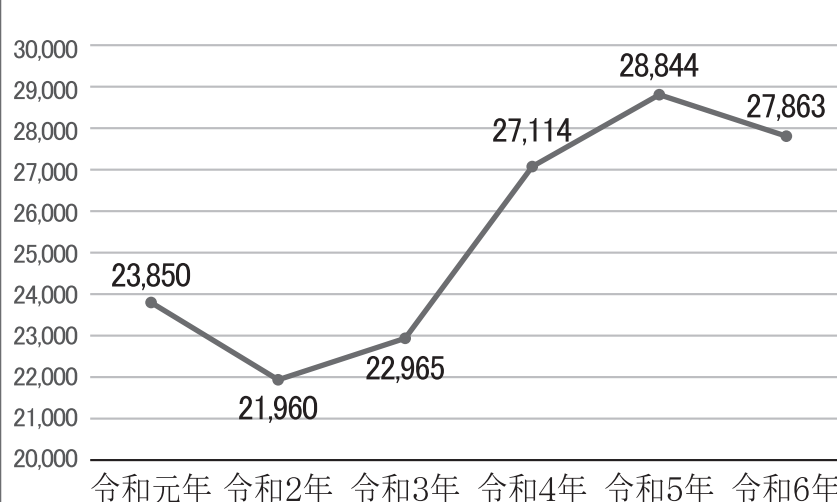


令和6年中に市川市内で発生した火災件数は94件で、前年（66件）と比較して28件増加となり、過去6年間で最多件数となりました。

月別火災件数では、空気が乾燥し、暖房器具を使用する機会が増える冬から春にかけて、火災が多く発生する傾向にあり、昨年は1月が最多の12件でした。

火災原因別で一番多かったものは、たばこで13件となっています。また、電気関連の火災も増えています。コンセントやテーブルタップ等の配線器具は、定期的に清掃して、変形などの劣化が見られたら、すぐに取り替えましょう。（令和6年火災データは概数）

救急出動件数（年別）



令和6年中の救急出動件数は27,863件で、前年に比べて981件減少しました。

救急の種別は、「急病」が18,912件、「一般負傷」が4,463件、「交通事故」が1,384件で、急病の割合が67.9%を占めています。傷病程度は、入院の必要のない「軽症」が最も多く、46.2%で約半数を占めています。

特に冬の時期は発熱やインフルエンザなどの感染症に罹患する方が増加します。

改めて基本的な「手洗い」「うがい」「室内の換気」などを徹底し、日常生活における感染予防に努めましょう。



市川市消防音楽隊 オリジナルソング
「希望の音」が完成！

この度、消防音楽隊のオリジナルソング「希望の音」が完成し、令和7年1月11日（土）に開催した市川市消防出初式で初披露となりました。

当日は、テノール歌手の佐々木洋平さんをゲストにお迎えし、佐々木さんの素晴らしい歌声と共に披露させて頂きました。

日常に聞こえるサイレンは、助けを求める人にとっては「希望の音」であり、譲られた道は希望の道です。

「助けを求める人に寄り添える優しい街 いちかわ を守り続けたい」そんな思いから生まれた曲です。今後もイベント等において披露しますので、是非、歌詞にもご注目ください。



消防出初式で初披露

～歌詞の一部を紹介～

通り過ぎる救急車 あなたにとっては ただの日常かもしれない
そのサイレンの音も 耳に入っていないかもしれない
想像してほしい その先に 明日への希望をつなぐため
助けを待っている人がいることを
サイレンが聞こえたら どれだけほっとするだろう
あなたが聞く その音は 助けを待つ人の 希望の音
あなたが譲ったその道は 助けを待つ人へつながる 希望の道

小学生のための
救命入門コース



普通救命講習を受講できるのは中学生からですが、小学生にも命を救うためにできることがたくさんあります。

小学生を対象にした救命入門コースを受講してあなたの身近にいる人の大切な命を守りましょう。

日時：令和7年3月22日（土）
9時30分から11時30分

場所：消防局5階ホール

対象：市内在住または在学の
小学生（4年生から6年生）と保護者

人数：18組36名程度

申込：2月17日（月）から電話にて受付
047-333-2111
（音声ガイダンス2番 救急課）



実施内容

- ・AEDを使用した心肺蘇生法
- ・救急車見学
- ・救急車や消防車両と記念撮影
- ・修了者には「救命入門コース参加証」を発行します。





命を救う最後の砦なんです

救急車の適正利用を
お願いします

市川市 消防局

救急車がたりない？

いいえ！ 市川市の救急車の数は国の基準を満たしています。しかし今、市内の救急車が全て出動してしまうほど救急要請が激増しています。

全ての救急車が出動中の場合には、救急車の代わりに消防隊が「救急現場」へ出動して応急処置を行います。（しかし消防車では搬送することができません。）

市公式webサイトでは、ためらわずに救急車を呼んで欲しい症状、緊急度の高い症状をわかりやすく紹介しています。救急車を呼ぶか迷ったら、あんしんホットダイヤルや救急安心電話相談（＃7119）、こども急病電話相談（＃8000）、無料提供アプリ「Q助」のご利用をお願いします。



救急車を呼ぶか
迷った時は
こちら→



市川市の救急車は
13台！

『適切に利用していただくことで、
救える命があります。』

災害発生時の心得

～むやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を～

大規模な災害が発生すると公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になることが予想されます。

災害発生時に多くの人が一斉に徒歩で帰宅を始めると、火災や沿道の建物からの落下物などにより負傷する危険があるほか、災害時に優先されるべき救助・救急活動の妨げとなります。

【災害発生時には「むやみに移動を開始しない」】

- まずは自分の身の安全を確保し、職場や集客施設等の安全な場所にとどまろう。
- 災害用伝言サービスにより、家族の安否や自宅の無事を確かめよう。
- 交通情報や被害情報などを入手しよう。

【日ごろから準備しておきたいこと】

- 事前に家族などと安否確認の方法や集合場所を話し合っておこう。
 - 職場などに歩きやすいスニーカーや懐中電灯、手袋、飲料水、食料、マスク、除菌シートなどを用意しよう。
 - 徒歩やバスにより帰宅経路の状況を確認しておこう。
 - 帰宅経路のコンビニやガソリンスタンドなどの場所を確認しておこう。
- （千葉県や九都県市ではコンビニやガソリンスタンド等と徒歩帰宅支援協定を締結しており、水道水、トイレや交通情報などを可能な範囲で提供していただけます。）
- 携帯電話の充電器やモバイルバッテリーを持ち歩こう。

千葉県石油商業組合に加盟する
県内のガソリンスタンド

コンビニエンスストア等



災害時帰宅支援ステーション
ステッカー

CIVIC PRIDE
自分たちの住む、働く、学ぶまちを
大切な人を守るために！

— SINCE MAY 10TH 1947 —

ICHIKAWA CITY

できることがきっとある
**消防団員
募集中**

— 市川市消防団 —

VOLUNTEER FIRE CORPS

消防団の活動	消火活動・救助活動・避難誘導	報酬 & 待遇	出動報酬 1日あたり3,500円～
	防火指導・応急手当の普及活動		年額報酬36,500円～
	広報・啓発活動		公務災害補償・退職報償金制度
	パトロール・花火警戒		活動に伴う制服貸与

市川市消防団は、会社員や自営業、大学生、主婦などさまざまな職業の方が在籍しています。消防団員は非常勤特別職の地方公務員にあたり、市内に在住、在勤している18歳以上の健康な方ならどなたでも入団できます。お気軽にお問い合わせください。



市川市消防団に関する詳しい情報はWEBで



市川市消防団



プロフィール
動画公開中！

市川市消防局 警防課 市民防災担当

Tel 047-333-2179（直通） E-mail keibo@city.ichikawa.lg.jp